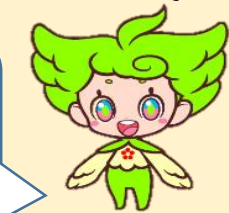


福岡県学力・学習状況調査の活用について

福岡県教育委員会では、子供たちの
成長に目を向け、一人一人を
確実に伸ばす教育を推進します！



ふくおか教育月間イメージキャラクター「ミライル」
これからの社会をばたく子どもたちの
「翼」をイメージした妖精です

小・中学校段階の子供たちの力が伸びる時期やスピードは様々ですが、一人一人は確実に成長しています。

子供が自分自身の現在の学力や学習の状況だけでなく、成長の証（あかし）を自覚することで、自信を深めていくことを大切にしたいものです。

そして、自信をもった子供たちが、自分をさらに伸ばし、自分のよさを生かしていけるよう、効果的な指導方法を、学校、市町村、県が共有しながら子供たちを伸ばしていきたいと考えています。

この調査では、**教科に関する調査**と**子供たちへの質問調査**をIRT調査で行うことによって、一人一人の学力や学習状況を多面的に分析します。

IRT*追跡型学力・学習状況調査とは、以下のような学力調査です。
(※ Item Response Theory 項目反応理論)

- 一つ一つの問題について難易度が設定されています。
- 様々な難易度の問題を出題し、それに対する正答や誤答の状況を見ることで学力を診断します。

調査事項

調査は、すべてCBTで行います。



実施学年	調査の内容	
小学5年	国語、算数	質問調査
中学1年	国語、数学	
中学2年	国語、数学、英語	

CBT**とは、タブレット端末等1人1台端末を使用して調査を行うものです。

(※※ Computer Basted Testing)

CBTの主なメリット

- 動画を活用した問題など、実際の学習場面に即した問題が出題できます。
- 正誤の状況や、問題ごとの解答時間も記録・分析することができます。

本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であることや、学校における教育活動の一側面であることをお知らせいたします。



子供の力を伸ばす家庭での支援

家庭では、調査の結果をふまえて、次のようなかかわりを行うと効果的です。



STEP 1

〈認めて、ほめる〉

個人結果票をお子さんと一緒に確かめ、よいところや伸びているところに目を向け、**認めて、ほめましょう。**

STEP 2

〈目標を立てる〉

お子さんのよいところや伸びているところ、努力が必要などところをもとに、お子さんと一緒に学習や生活の**目標を立てましょう。**

STEP 3

〈家庭学習を支援する〉

お子さんが家庭学習に取り組む様子に目を向け、アドバイスしたり励ましたりしながら、**取組の過程を称賛し、必要に応じて支援しましょう。**

家庭での時間を有意義に過ごすために、次のようなことについてお子さんと一緒に話し合ってみてはいかがでしょうか。

○家庭学習に取り組むことができる時間帯はいつか

○ゲーム機やスマートフォン等の使い方や使う時間についてのルール など

【話し合ったこと】



また、自ら進んで取り組むことができるような声掛けをお願いします。

自分のめあてを達成できるようにがんばっているね。

昨日よりも集中して取り組んでいたね。

前よりもできることが増えてきたね。

続けて取り組むことができているね。



 福岡県教育委員会

(福岡県教育庁教育振興部義務教育課)